

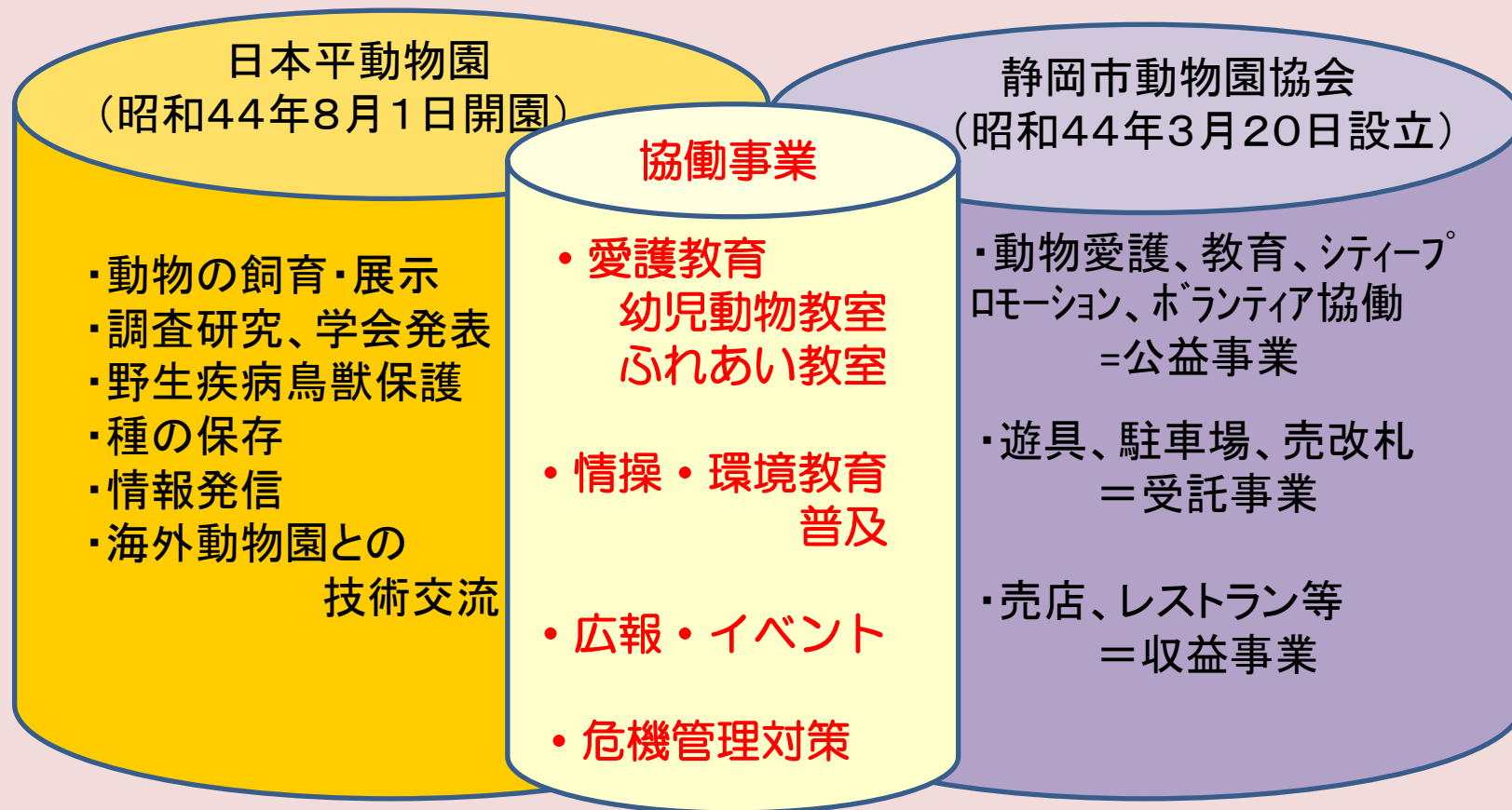
資料2-1



日本平動物園

NIHONDAIRA ZOO

日本平動物園の運営における役割



「人と動物と環境の絆を作る動物園」

環境の時代と言われる21世紀を迎え、都市と自然、動物園と環境、市民生活と地球環境という視点から、日本平動物園は公立動物園として社会的役割を明確にし、動物園の将来方向を見定め、将来に渡って存続可能な動物園を運営していく

日本平動物園の運営形態

動物を介しての教育事業や研究機関としての役割

- 豊富な経験と高い飼育技術が必要
- 飼育員・獣医師はスペシャリスト集団
- 中長期的事業計画推進が必要



豊富な経験と高い飼育技術を持った市職員による運営



静岡市は指定管理者制度を選択していない



動物園の果たす四つの社会的役割

1 レクリエーション的機能

市民の憩いの場の提供



2 愛護・教育機能

幼児動物教室・職場体験・校外学習等の
学校対応事業

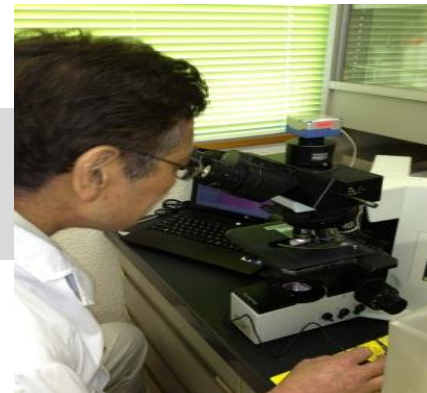


3 種の保存機能

希少動物の生物多様性の維持と
保護・増殖

4 調査研究機能

希少動物などの調査研究の核施設



公営施設としての役割

多様なメッセージを発信するメディア（媒体機能）

- ・公立動物園が果たす社会的役割の発信
- ・集客力を生かして、市の観光情報等を発信し、動物園を起点とした観光交流客の回遊性の向上をはかる



総合的な環境教育の場の一つとしての役割

- ・再生可能エネルギーパークの一つの拠点として



動物園協会が担う役割

動物園

動物園の社会的
役割を果たすた
めには・・・

包括的な委託



協会

公益事業

ボランティアの育成
動物愛護教育
シティプロモーション

間接的公益事業

駐車場・遊具運営・管理・清掃

運営に貢献した 収益事業

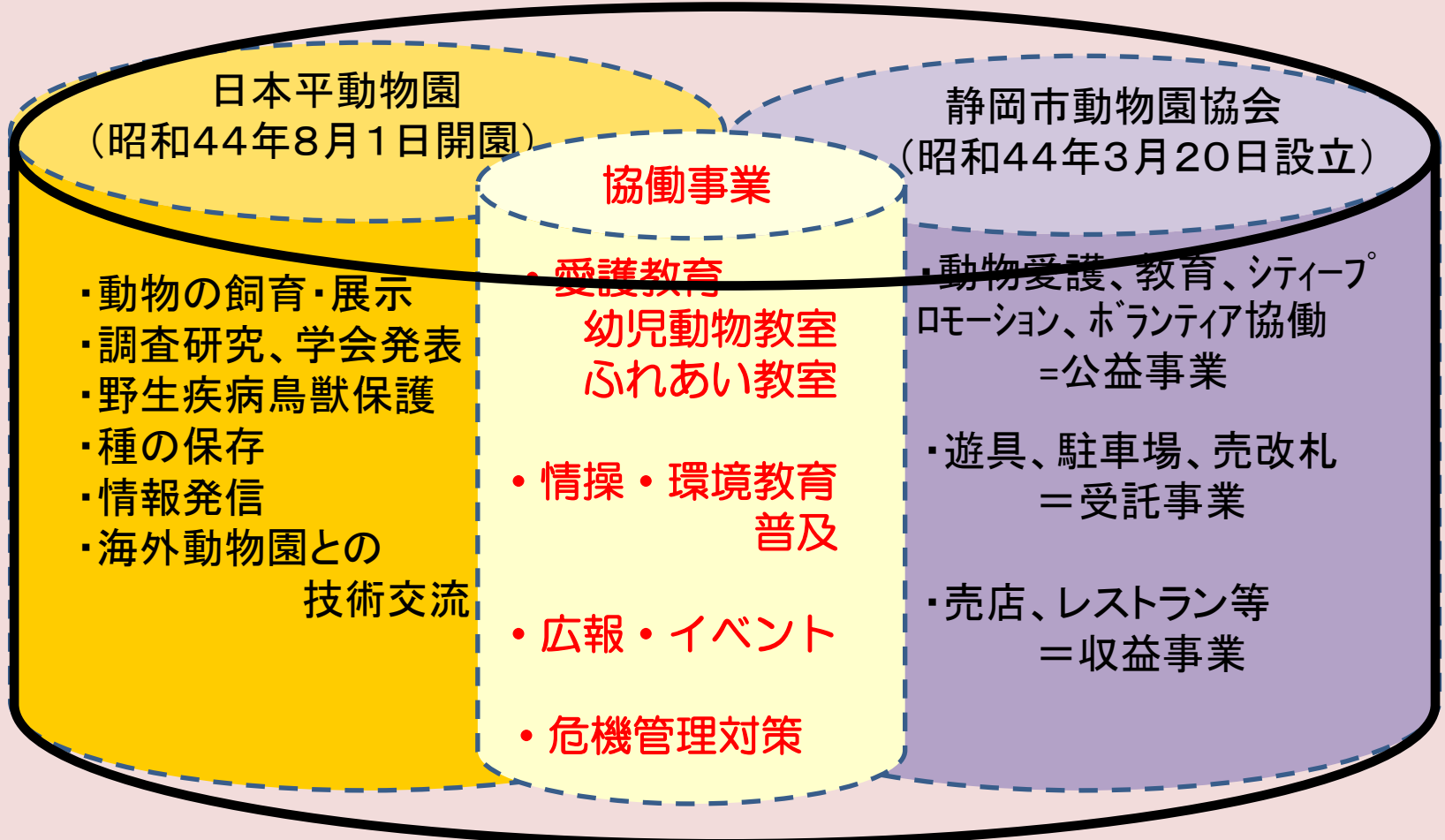
売店・レストラン等

還元



危機管理対策の連携

まとめ



「人と動物と環境の絆を作る動物園」

環境の時代と言われる21世紀を迎え、都市と自然、動物園と環境、市民生活と地球環境という視点から、日本平動物園は公立動物園として社会的役割を明確にし、動物園の将来方向を見定め、将来に渡って存続可能な動物園を運営していく